

2006 年度学会賞の募集について

推薦書送付締切: 2005 年 10 月 1 日(土)

本会は、実験力学分野の学術および技術の進歩・発展・向上を目的として、「学会賞」を設け、本会会員を表彰します。

表彰対象および表彰件数は以下の通りです。

- (1) 特別賞: 特別賞には、表彰対象により功績賞、貢献賞、教育賞の 3 賞を設け、合わせて 2 件以内とする。
 - (ア) 功績賞 実験力学分野における学術・技術の進歩・発展・向上に寄与し、永年の業績顕著な本会会員を表彰する。なお、“西田賞”(旧光弾性学会)は、特に光応用技術分野の功績賞として取り扱う。
 - (イ) 貢献賞 本会会務・運営を通して本会の発展・充実に大なる寄与をし、その貢献が顕著な本会会員を表彰する。
 - (ウ) 教育賞 実験力学分野の啓蒙・教育・普及に尽力し、教育貢献が顕著な本会会員を表彰する。
- (2) 論文賞: 成果の主要部分が、前 3 年以内に本学会誌「実験力学」あるいは本会が主催・共催する国際会議論文集に掲載された独創的で新規性のある優秀な論文を対象とし、その著者を表彰する。表彰は 2 件以内とする。
- (3) 技術賞: 実験力学分野における実用的価値のある新技術(特許等を含む)であって、その内容が前 5 年以内に本学会誌あるいは本会主催・共催の講演論文集に公表されたものを対象とし、その進歩・発展に格段に貢献した本会会員あるいは賛助会員に属する個人または団体を表彰する。

表彰は 2 件以内とする。

- (4) 奨励賞: 実験力学分野における優秀な学術あるいは技術業績を挙げ、前 2 年以内に本学会誌あるいは本会主催・共催の講演論文集に掲載された論文あるいは技術報告を対象とし、将来の成長が期待される満 35 歳未満(受賞年の 4 月 1 日現在)の本会会員を表彰する。表彰は 3 件以内とする。内、少なくとも 1 件は、学生を対象とする。

学会賞の受賞候補者の推薦は、自薦も含めた本会会員による公募推薦によるものとし、所定の推薦書に必要事項を記入したうえ、論文別刷りなど参考資料を添付して表彰担当理事宛期日までに送付してください。表彰は、毎年 1 回、総会において行われ、表彰状と副賞を贈呈します。詳しくは、学会ホームページの表彰規定をご覧ください(<http://jsme.jp>)。また、推薦書の様式はこのホームページからダウンロードできます。

推薦書送付締切日は 2005 年 10 月 1 日(土)です。下記の学会賞担当理事宛に郵送にてお送りください。

郵送先:

〒487-8501 愛知県春日井市松本町 1200
中部大学工学部機械工学科 加藤 章
電話: 0568-51-9385
Fax: 0568-51-1194
E-mail: katoa@isc.chubu.ac.jp